

宇部興産

積極拡大事業を加速

化学C1ケミ、PIIなど投資

宇部興産は、化学部門を中心とした成長加速に向けた積極的な事業展開を加速する。PIIは北米でのDMC（シメチルカーボネート）の生産を今年度中に意

化学部門が積極的な事業展開を加速する。PIIは北米でのDMC（シメチルカーボネート）の生産を今年度中に意

セパレーターも車載用の拡大に備えて10月稼働予定で堺工場に新系列

各社の3カ年中計

JXG 成長へ戦略投資8300億円

JXGグループが策定した2022年度の第2次グループ中期経営計画は、昨年5月に公表した2020年を見据えた長期ビジョン実現に向けた第一ステップと位置づけられている。

ユニチカ 次期増産投資を推進

ユニチカは、20年度から3年間の中期経営計画で設備投資に234億円の増産投資を推進する。ユニチカは、20年度から3年間の中期経営計画で設備投資に234億円の増産投資を推進する。

自動化設備を刷新

セレーンの合成繊維事業も進めており、生産体制を強化している。セレーンではカネボウの繊維事業を前身とする

米の市場拡大牽引

旭化成は、樹脂成形機用洗浄剤（パージ剤）「アクリル」事業を買収したことで、米市場の拡大を牽引している。

今期設備投資42億円

リテックは、20年度増設を21年度に先送りする。リテックは、20年度増設を21年度に先送りする。

抽出記

10万円の一筆給付金を当てに買ったソファが連休中に届いた。10万円の一筆給付金を当てに買ったソファが連休中に届いた。

22年度営業益110億円に

新中計は、30年近傍を目標とする長期ビジョン「G-STEP30」のスタートに位置づけられている。新中計の骨子は「強固な事業ポートフォリオの構築」

前中計倍増の400億円

積水化学は、22年度営業益を前中計の2倍に伸ばす。積水化学は、22年度営業益を前中計の2倍に伸ばす。

積水化学 300億円をM&A枠に

積水化学は、22年度営業益を前中計の2倍に伸ばす。積水化学は、22年度営業益を前中計の2倍に伸ばす。

ENEOS水素 H2 東京2020、水素のチカラで、街をもっと元気に。TechnoAmenity 日本触媒